



今年一年の防火・防 災へ決意を新たに



1月8日、田崎多目的運動広場で「令和5年鹿屋市消防出初式」が開催されました。式には、消防団員や関係者など約600人が出席。長年消防活動に勤続し功績のある団員へ表彰が行われました。その後に行われた一斉放水では、各分団のほか大隅肝属地区消防組合や海上自衛隊鹿屋航空基地から特殊車両も駆け付けて放水を行うなど、見物に訪れた人から大きな歓声が上がっていました。

かごしま国体・大会 に向け稽古始め



1月7日、市体育館で「令和5年鹿屋市スポーツ協会 けいこ始め式」が行われました。式では、スポーツ振興に尽力した20人及び6団体を表彰。また、今年開催されるかごしま国体・大会に出場予定の選手やチームの決意表明が行われ、小西新選手（競泳・鹿屋女子高校1年）は「感謝と恩返しを胸に全力で頑張り、鹿屋を盛り上げていきたい」と国体に向けた意気込みを述べました。

スピードスケート 金メダリストが合宿



1月10日、スピードスケートの高木美帆選手が市役所を訪れました。北海道出身の高木選手は5歳でスケートを始め、平昌や北京冬季五輪で金メダルを獲得するなど活躍。ナショナルチームのフィジカルコーチが鹿屋体大自転車競技部出身ということで本市を訪れた高木選手は、1月3日～13日の期間滞在し鹿屋体大を中心にウェイトトレーニングや自転車ロードトレーニングを行いました。

3人のプロ野球選 手が自主トレ合宿



横浜DeNAベイスターズの^{ディエスエー}前田大和選手、^{まえだやまと}牧秀悟選手、^{まきしゅうご}益子京右選手の3人が1月9日から平和公園野球場などで合宿を行いました。この合宿は本市出身の大和選手が毎年行っており、^{ましこきょうすけ}「WORLD BASEBALL CLASSIC 2023」日本代表に選出された牧選手も昨年に引き続き参加。練習は一般公開されプロ選手のプレーを間近で見学できたほか、練習後には写真撮影などの交流も行われました。



県内外から集まった児童 が激戦を繰り広げる

1月8日、串良平和アリーナで「ドリームカップ小学生ドッジボール大会」が行われました。大会には県内外から総勢25チーム約800人が参加。会場に響く声援の中、可愛赤ずきんチーム（薩摩川内市）が優勝を勝ち取りました。



晴れ着に身を包み 3年ぶりの七草祝い

1月7日、輝北コミュニティセンターで「令和5年地区公民館合同七草祝い」が行われました。3年ぶりに行われた同イベントでは、4月から新小学1年生になる14人のうち12人が出席し、子どもたちの健やかな成長を祈りました。



2023かごしま総文の 協力とPRのために

1月5日、「第47回全国高等学校総合文化祭実行委員会」の関係者が市役所を訪れました。これは、今年7月29日～8月4日に鹿児島で行われる同文化祭への協力依頼を各市町村に対し行うもので、鹿屋市では軽音楽部門が実施されます。